夕刊
三月五日發行
定價 一部 金五錢 一ケ月 金六拾錢
廣告料（郵稅拾五錢）金六拾錢 五行十二字詰一行一回 金九拾錢
編輯兼發行人 磐城新聞社
印刷人 磐城新聞社
印刷所 磐城新聞社
發行所 磐城新聞社

熱東生氏の所論を讀みて

不川生（寄）

近頃會心の所論を見ることが出來た、それは去る二十五日から本紙上に掲載された熱東生氏の平町に於ける電燈町營問題に關する論文である。內容を見るに經濟的數字と技術的觀察と實際的例證を骨子として書かれて居るところを見れば、熱東生氏は確かに此道の玄人である。殊に所論の內容に躍動する意氣を見るに、氏が只一片の意見を公表するに止めず其實現を所期する熱意のあることを充分感知することが出來るのである。

近來、平町に於ても電燈値下げ運動が相當力を備へて行はれて居たが、一通りの氣勢を擧げたかと思ふと何故か下火になつて一向進展しない狀態にあつて、吾々は運動の先途に立つ人物は或意味の疑ひを持つことを避けることが出來ないのである。のみならず、町經濟並に町民生活費についていだけ容易に態度を明らか將來を思ふときは、單なるにし得ないであらう、それ一割か二割の電燈料値下げは責任ある地位にある者とを以つて滿足すべきものでなく、より徹底した方法に據らなければならぬことを痛感して居たのである。然るに今回熱東生氏が微溫的な一時的ゴマカシにかかり易いところの値下運動を廢し充分の論據から電燈町營を論じその可能性を吾々に示してくれたと云ふことは最後に一言苦言を呈するが、斯の如き問題には醜事件がつきものである、現在の電燈會社は本問題が愈々表面化し實行期に入れば、汎ゆる手段方法を以つて揉消運動を試みるであらう、

近頃の會心事である。

ここに於て吾々が考へなければならぬことは、一層問題の內容を明らかにすることである、引續き掲載された文面を見るに、種々な事情から云はんとする所を悉く盡してない樣である。故に町民は此際町民大會を開催して有志一同と會し、熱東生氏を招いて公衆に直接に所信を披瀝せしめ、且疑點を質して審議しなければならぬ、然して後、經濟的にも技術的にも、充分町營たらしむることが出來、然も町及び町民を利益するものであると云ふ確信を實際に持つことが出來たならば、斷乎として其實行に移して致方なきところである故に町民諸氏は、町民大會を開催して前述の如く問題を審議し、實行の可能性を認め且町及び町民の利益である町民諸氏は此點をいかに取扱はれたか、町有志並に町民諸氏は此問題をいかに取扱はんとするか、町理事者は本問題に對していかなる態度を以つて臨まんとするか、町理事者は問題が大きいて充分覺悟と警戒を怠つてはならぬ。

こほろぎ（童謠）

宮澤潔久

こほろぎ
ころろ
はたをり
ちろろ。
月は若い
五日月
くももかろいよ
夜の空。
こほろぎ
ころろ
はたをり
ちろろ。

拙華微笑

◇心憎を寒がらしむ油斷は禁物

◇國旗を用意して煙火を待て

◇勁敵撫順炭彌々倍々常磐炭界の嘴矢少野通女逝く（元和二）△福岡上海間連絡飛行、所要時間五時間半（昭和五）

◇旅費ねだりのお客で警察署繁昌

◇追憶の感激か成業の歡喜か高月學園を去る若人の眼底に涙光る

◇オーブンで飛ばして見度い今日の日和

講談　元祿名妓傳

小邑井小邑演（宮野恒彥畫）

第十四席

此方は六左衛門　六『お樂どうした嫁の仕度は……』樂『何だか頭痛がするから日が暮れてから、湯に入り髮も結ふと、に喜知に話したそうでございます…』六『お前も氣樂だね、婚禮にはよめが第一ぢやアないかチャンと仕度をさせて、私共も見なくては……其出來ばえがどうだらうかと、女の癖に心配もしないで打つチャツて置くことがありまして、最う六ッ半追々五ッにもなる、五ッ半には向ふへ送り込む約束なのぢやアないか』樂『然う仰しやつても私はこの通りせわしいのですから』と云つたが棄て見ると、此處にも居りません、便所ではないかと便を見たが、素よりて呉れと、申したゞけの事で、外には別に是れはと思ひ當ることがありません、全く家出をしたのでせうか夫とも何處からかヒョッリ出て來るのではございますまいか』六『出て來て呉れゝばこんなよろこびは無いが、然うはゆくまい、何しろ時刻が段々迫つて來る、花の先生に一應話して見やう』樂『全く申譯ないことだが、話さぬでは置けません』と此處で滿月了賀の云ふ通り、寺尾彌左衛門が立腹すれば殺されても仕方がない、居ても立つても居堪たまらぬが、扨て何とも致し方がありません、ところへ障子を開いて靜かに入つて來たのは妹娘のお喜知でございます　喜『何とも飛んだことが出來て皆樣に御心配をかけます、就きましては手前に一ッお願ひがございます、どうぞお聞き屆け下さいます樣』と改まつた樣子　樂『ホント

高の月追臺上憶！

感激の涙を光らせて懷しの學園を巣立つ

希望に輝く若人百八十九名

七日磐中第卅一回卒業式

縣立磐城中學校では七日午前十時から第三十一回卒業證書授與式を擧行するが卒業生は左記百八十九名である

（イロハ順）

磯上正、市村三郎、飯島正秋、飯島茂男、岩切英男、岩並勳、岩田德二、箱崎宗行、長谷川芳太郎、萩原節夫、新妻朝夫、新妻酉文、仁平武夫、西山道也、堀清、堀一正、星野陽造、星恒雄、富岡七郎、戸倉重祐、豐田滿、小野彌久、小野弘、小川信夫、蕨原一、若松茂彌、若松正、和田貞雄、加藤友常、加藤武久、櫻村孝之、金澤正重、河村雅雄、河本文夫、片岡育造、菅野三郎、片寄辰雄、吉田豐一、吉田利德、吉田源太郎、吉田一、吉田茂、吉江雅夫、横内直中、高橋留吉、高橋正雄、高橋廉郎、高橋三郎、高木補敎、丹野環、橘光二、田口元勝、瀧澤熙、高野吉男、田山親、塚本二郎、永井正次、永山孝長、永山孝、中島勇、中村末光、中柴新、中川國男、中谷直人、仲野正雄、永野宣夫、村山浩一、宇野鐵雄、植田武、猪狩弘、猪狩弘野木正夫、大平民雄、大平國衛、大平荷行、大平五郎、大形新一、大河原[illegible]夫、大友健喜、大[illegible]平八郎、大橋秀夫、草野勝、草野政嗣、草野壬子雄、草野源正、草野希朶次、草野勝雄、草野道雄、草野良夫、栗城富士夫、栗城不二、滿正光、黑澤保日[illegible]武雄、熊坂太郎、保田保一、山崎省吾、安川康正、矢吹好男、矢吹大一郎、矢吹[illegible]、山[illegible]長太郎、山野邊治雄、山名隆柳内文一、馬目善將、馬目俊次、松本正夫、前松武、船生修平、藤田正義藤田省三、福島利雄、小松正二、小松守男、小島東一郎、小坂直一、小畑二三雄、小下仁左工門、小林榮吉、小港正、江尻三郎、江口軍二、江連正兒、海老根三郎、海老根直人、寺門勝男、阿部恒夫、阿部傳、阿部宏、秋山清之助、西丸靱負、齋藤三郎、齋藤利良、齋藤富次、齋藤正雄、齋藤定輔、酒井喜七、酒井定雄酒井精一、佐藤泰二、佐藤禎太郎、佐藤[illegible]、佐藤永、佐藤[illegible]、佐藤政次、佐藤芳雄、佐々木正康、佐々木一榮、佐久間敏郎三邊武右工門、佐川康平坂田正利、佐分利六郎、木村敏治、木田茂正、三谷詮章、白土兵衛、白土二郎、志賀哉、志賀政一重久正彥、柴田久壽、遠藤千勝、遠藤康夫、蛭田政博、蛭田正夫、蛭田一廣木兀明、森大應、門馬雄三郎、關定藏、鈴木政雄、鈴木功、鈴木正平、鈴木志郎、鈴木雄四郎、鈴木次男、鈴木武夫、鈴木德壽、鈴木英、鈴木己喜夫、鈴木治、鈴木富士郎、鈴木正、鈴木甲子男菅波茂、砂田小錄、杉山弘道

出生地別

（郡內）平町二一、好間一〇、內郷八、湯本七、四倉六、草野六、夏井六、磐崎五、大野五、平窪四豐間四、鹿島三、江名三泉三、玉川三、小名濱三赤井三、植田三、錦二、山田二、上小川二、勿來二、高久二、田人二、飯野一、大浦一、下小川一渡邊一

（縣內他郡市）相馬七、双葉五、福島二、伊達二大沼二、田村二、東白河二、安達二、信夫、若松各一

（縣外）茨城十五、宮城三、東京三、山形三、栃木二、群馬二、熊本二、靜岡、愛知、石川、廣島長野、德島、秋田、奈良佐賀、大分、富山、愛媛大阪、北海道各一

進學希望

師範二部三四、高等學校二三、高工九、北大豫科五、慈恵醫大豫科五、外語五、日大四、藥專六、醫專四、高師四、逓信官吏養成所四、高等工藝三慶大豫科三、高等商船三商大敎育養成所三、高等農林三、國士舘專門二、美術學校二、國學院大學二、商大專門部二、高商二、早大師範部二、物理學校二、海軍兵學校二、同經理學校二、士官學校二、青山學院、早稻田高工、二松學舍、大正大學測量養成院、智山專門、曹同大學、大谷同、水産講習所、齒科醫專、熊本醫大豫科、太平洋々畫研究所、早大高等學院各一實業三七

益々氣遣はる

常磐の鐵道納炭

撫順炭進出の脅威に

各社對策を練る

鐵道省では來年度の石炭購入に關し目下三井、三菱、貝島等の大口筋と交渉中でその結果の如何は直に常磐炭界にも重大なる影響を齎すのでその成り行きを刮目されてゐる旨屢報の如くであるが最近の鐵道省の買炭方針として聞く處に依れば數量は今年と殆ど同量の三百五十萬トンで別に練炭六七萬噸を購入する豫定であるが價格は今年度分のは平均噸當り約十圓に對し來年度分の總豫算に於て六七百萬圓節約する豫定で噸當り二圓程度の引下げを强要する方針らしくこれがため鐵道省では內地業者が引下げを承諾しない場合には撫順炭を購入する肚を決めて極力炭價を叩くことにしてゐるとの事である

撫順炭に對しては江木鐵相は外國品なる故を以て

石城郡の異動地

約四萬六千筆に上る

平稅務署の大努力で

全部の處理完了

平稅務署では先年來全管に亘つて無屆異動地の大々的整理を行つた結果昨年中之れが處理を了したもの合計一〇、四五八　所有權移轉二七、七七八　官有地拂下一、四七八　原野二、二一五　墾成功二、六九八　荒地復舊一、四三〇　分合筆一〇、四五八

御慶事は煙火で

國旗揭揚に就て町長から通牒

長きあたりの御慶事も最近と拜さらるるが平町ではその節煙火を打ち擧げるから全町民は直ちに國旗を揭揚する樣今五日伏見町長から各區長宛通牒を發した

その使用を制限したので今年度は僅か十五萬噸しか購入しなかつたが經理當局が調査した處に依れば滿鐵が生産費として支那勞働者に支拂ふ賃銀は僅か噸當り七十錢程度に過ぎず、價格の大部分が運賃其他であるからこれを外國品として排斥するには當らないと云ふに方均衡を失するものあるので今年度は僅か十五萬噸しか購入しなかつたが經理當局が調査した處に依れば滿鐵が生産費として支那勞働者に支拂ふ賃銀は僅か噸當り七十錢程度に過ぎず、價格の大部分が運賃其他であるからこれを外國品として排斥するには當らないと云ふに方均衡を失するものあるので

金儲け內しよ話

（20）

テモまあ呆れた石鹼もある

新田町美形連のお顏へ泥を塗る

然しながらだね、諸君！儲けの穴で四、五錢の石鹼が一安香水を身にふりかけ濃淡顏る宜しからざる白粉の塗り方をした何の事はない牛蒡の白あえと云つた樣な御面相をした神谷草野あたりのねえちやんに取りまかれた、若い男『私ど貴女は相惚れ石鹼、いろはうれ

料金値下げ

好間行自動車

本月から實施

湊谷氏の斡旋で

好間竪坑間の乘合自動車料金は從來片道二十錢平町と好間間の料金として些か高いとの問題を惹いた處、今回古河炭礦庶務係長湊谷定元氏の斡旋により片道十錢に値下げの上本月一日から諸般の協議打合せを遂げて置く必要あるので今月中平町に於て各炭礦の部長係長及競技部の委員が會合第一回の協議を行ふ筈であると

各炭礦の爭覇戰たる

陸上競技打合せ

近く平町に會合して

大体の段取りをきめる

地方スポーツ界に斷然異彩を放つた催しとして毎回物凄い迄の人氣を煽つてゐる常磐炭礦聯合陸上競技大會の第四回大會は本年十一月三日の明治節を卜し盛大に開催する筈であるが根が大掛りな催しである丈け早く次の交渉を重ね來つたが今次郎氏の斡旋により片道十五錢に値下げの上本月一日から實施する事に決定したので附近住民一同大喜びであると

共電式見學

女青講習生一行

石城郡聯合女子青年團では既報の如く七日午前十時から第二小學校で幹部講習會を開催高島平三郎氏の講演後平郵便局の共電式電話裝置を見學する

產業組合豫算

產業

組合石城郡部會は今五日午前十一時から郡農會樓上で開催六年度豫算一千三百八十圓を決議したが本年度より五十圓の增であると

青年創作

創業品展覽會

來月東京で開催

民衆向きの出品を歡迎

大日本聯合青年團主催の第四回青年創作副業品展覽會は來月十七日より十九日迄三日間に亘り東京市四谷區明治神宮外苑霞ヶ丘口日本青年館に於て開催するが出品希望者は來十五日迄に出品目錄を提出し出品物は本月末までに同團に到着する樣發送され度いと尙は『優賞的副業品より實業的副業品へ』の趣旨で民衆向の出品を歡迎すると

里歸りの儘

歸らぬ女房

元新田町の阿嬌

良人から捜索願

東京府下北多摩郡小平村字小川六〇生れ元宇都宮市田井文吉氏及び好間軌道山崎佐市郎氏との間に去月來數師町四二松本嘉一內縁の妻の第四回大會は本年十一月次の交渉を重ね來つたが今三日の明治節を卜し盛大に回古河炭礦庶務係長湊谷定開催する筈であるが根が大次郎氏の斡旋により片道十掛りな催しである丈け早く五錢に値下げの上本月一日から諸般の協議打合せを遂げて置く必要あるので今月中平町に於て各炭礦の部長係長及競技部の委員が會合第一回の協議を行ふ筈であると

無競爭乎？

磐崎村議補欠戰

磐崎村の村議補欠選擧は愈々近日に迫つたがどたん場に於て惑星的に新なる候補者が現れざる限り目下の候補者たる

佐藤幸吉、矢內彥次郎、吉田直文、磯上寅次の四氏が無競爭で當選するではないかと觀られてゐる

再び旅費貰ひが

警察署へ轉げ込む

繼母と不和で家出した

三河島の若い左官職

大阪市西成區玉出町二丁目一番地の二、左官職小國村大字大波字反田伊藤助三女近野國榮（一〇）伊達郡福島市字北町五二居住田村龍岡村大字入生田三五四文藤芦澤村上山田生れ柳沼千代美（三）は同町料理店關根サトヨと內縁關係を結び同樓中去月二十七日サトヨの雇人である山形縣東置賜郡

ヨシミ（一九）と七歳になる女兒を連れ逃走行衛を晦ましたが二人の女には九十五圓の前貸があり最近平町方面に入り込んで居る事が解つたからと手配方を今五日平署に願ひ出た

それにした處でそうしたツタくれも要らぬ、一番引しいうす紫、匂ひは最上の百姓、女工等の間に飛び込んで、口から出放題、マンマと一杯喰はせて逃げたほせる。縣社のお祭の日なんつかゝり安い田舍の漁夫、麻香の本物、どこで買ふてしろ物で擽きをかけあつぱれ自稱美人になり澄ました三も三十錢は下らぬシロ物、若い娘さんなら男は氣前だつ指ついて障子をさらりと明けるなり其處に三十萬六ウント氣張つて十五錢』で十七錢の賃權が生ずるんだ

それにした處でそうしたしろ物で擽きをかけあつぱれ自稱美人になり澄ました三も三十錢は下らぬシロ物、若い娘さんなら男は氣前だつ指ついて障子をさらりと明けるなり其處に三十萬六ウント氣張つて十五錢』で十七錢の賃權が生ずるんだ

安石鹼に羽が生える、しかしその麻香の匂ひのする所から凄げえ話だ。話は一寸遡つて見給へ。眞つ黑な顏に安石鹼に商人がベランの安香水を一滴、宿屋を出てくづる前にふりかけるのだと知れては、こゝもと別嬪さんもマンマと一と泡吹かされたと申すものだろ。

◇

更にボロいのは石鹼の行商だ、これは浮草、流れ次第の旅あきなひ、信用もへつたくれも要らぬ、一番引百姓、女工等の間に飛び込んで、口から出放題、マンマと一杯喰はせて逃げたほせる。縣社のお祭の日なんつかゝり安い田舍の漁夫、麻香の本物、どこで買ふてしろ物で擽きをかけあつぱれ自稱美人になり澄ました三も三十錢は下らぬシロ物、若い娘さんなら男は氣前だつ指ついて障子をさらりと明けるなり其處に三十萬六ウント氣張つて十五錢』で十七錢の賃權が生ずるんだ

安石鹼に羽が生える、しかしその麻香の匂ひのする所から凄げえ話だ。話は一寸遡つて見給へ。眞つ黑な顏に安石鹼に商人がベランの安香水を一滴、宿屋を出てくづる前にふりかけるのだと知れては、こゝもと別嬪さんもマンマと一と泡吹かされたと申すものだろ。

◇

產婆開業

私事三井鑛業株式會社湯本鑛業所に開業致して居りましたが今般左記の處に轉居開業致しました何卒御引立をお願申上げます

姙婦。產婦。產褥。生兒　安全に努めます

御困りのお方には無料で御扱ひ致します

平町字田町五十二番地（安齋外科醫院入口角）

產婆　白石テル　呼出電話六五三番

診察無料

如何ナル重患デモナオス本院デ特ニ今般眼鏡科の改良ライタシ

檢眼無料デ確實ニ檢定シ

ドンナ眼鏡デモ卽座ニ間ニ合セマス非常ニ便利ニナリマシタ是非御用命ヲ希イマス

博士敬白

平三　大谷時計病院　眼鏡科　電話十九番

吉田眼科病院　平町紺屋町

學生外套特賣

酷寒・强雨ニモ耐ヘ生地

型・仕立百パーセントの

黑ラシヤ外套特價提供

中學用（極上）8圓50錢

小學用（同）5圓50錢

全部頭巾付

あかや洋服店　平二　電2八

內科、小兒科、外科一般、婦人科、外科、梅毒、淋疾、皮膚病　市原卯太郎　市原陸郎　平町田町本通　三三男

市原醫院（入院隨意）電話一一四番

一九三一年式

安價百パーセント

平町有聲座前

秋山時計店

內科、小兒科、花柳病科　入院應需

藤沼醫院　平町紺屋町　電話平長五〇七番

飛行場見學

平町　田町　火防

田町火防隊一行

組長箕輪爲吉氏外十名は明六日午前零時五十三分平驛發で阿見飛行場を見學途中成田山に參詣して同日歸平する由

四倉通信

消防幹部會　四倉署管內二町四ヶ村消防幹部大會は來三十一日同町海藏座に於いて開催する事に決定した

貯金成績　四倉郵便局預け入れ三萬八千二百八十六圓五十七錢、口數百八十一口、拂戻し金高四萬二千九百六十七圓三十四錢、口數六百七十五口

正誤　三日掲載四倉町青分團基本金造成の活動寫眞會開催九日は七日の誤

平町人事

△出生　材木町二〇建具職小菅亀三郎三女久子　四丁目三三飴商佐藤正太郎長女英子　仲間町四八雜貨商佐藤正次郎二男光之　紺屋町五小泉民三三女ミキ子

△婚　長橋町三八傘藤惣次郎（三四）岩手縣上閉伊郡釜石町大字釜石佐藤ヤヲヨ（一〇）鎌田町一八佐藤業渡邊勇治（四三）入遠野村大字上根本字表八六小澤ヨ（四四）

△死亡　紺屋町五四草野相子（一）研町六富山縣中新川郡上市町横町一七服坂トシ子（三）